

CLAIR トピックス

——最近のクリアの動きを短くまとめて紹介します



北京事務所

世界 56 国 144 都市の代表者が一堂に。中国国際友好都市大会開催！

11月9日から11日まで、重慶市で「2016中国国際友好都市大会」が開催されました。この大会は、中国の国際友好都市間の交流を促進することを目的に2008年から隔年で開催され、5回目となる今年大会には、世界56か国144都市から約700名が参加しました。開会挨拶で、李源潮副主席は、「国際友好都市活動を強力に展開することにより、地方政府同士の交流を促進し、各国国民の相互理解を深め、資源を共有し、相互互恵関係を実現する。」と述べました。

期間中は、「イノベーションと発展 協力と共有」というテーマのもと、イノベーション、環境、都市ブランド、観光などの分野で活発な意見が交わされました。また、友好都市表彰では、世界76団体が選ばれ、日本からは神奈川県、福岡県、栃木県足利市、千葉県柏市、愛知県豊橋市、京都府舞鶴市、島根県松江市、沖縄県那覇市の8団体が受賞しました。



ソウル事務所

ワイン関連雑誌「WINE REVIEW」による訪問取材 IN 山形市！

10月31日から11月2日まで、クリアソウルと韓国の雑誌「WINE REVIEW」との連携により山形県山形市を訪問取材しました。

今回の取材では、山形が世界に誇る清酒と蔵王温泉を中心に取材しました。山形の清酒は、豊かな自然が育む水と、官民・地域が一体となった人材育成による醸造技術が高く評価され、特徴的な原料や製法で作られた商品だけが独占的に産地名（地域ブランド）を名乗ることができる「地理的表示」指定に向け国税庁が審査を開始しています。取材先の各酒蔵では、職人が丹精こめて作り上げた清酒を味わい、その出来栄に酔いしれました。

また、蔵王ロープウェイでは、360度の大パノラマで見頃を迎えた紅葉を楽しめました。取材結果は、韓国で毎月1.5万部発行される月刊誌「WINE REVIEW」に掲載されるとともに、HPにも掲載されています。

今後、山形市を訪れる韓国人観光客のさらなる増加が期待されます。



シドニー事務所

タロンガ動物園開園 100 周年の祝賀会

名古屋市東山動物園と姉妹動物園交流のあるシドニーのタロンガ動物園が今年開園100周年を迎えたことを受け、名古屋市と名古屋市会は、11月2日、シドニーで祝賀会を催しました。

祝賀会には、タロンガ動物園の最高責任者であるカメロン・カー氏や竹若敬三在シドニー総領事をはじめ、シドニー市役所、シドニー名古屋姉妹都市委員会などから、総勢約50名が出席し、名古屋市東山動物園とタロンガ動物園の動物園交流の歴史を振り返るビデオが上映されるなど、会は盛大に行われました。

また、タロンガ動物園からコアラが初めて日本に贈られた際の功労者であり、現姉妹都市委員会委員長のデービッド・ブッチャー氏に、総領事から両市ひいては日豪の相互理解の促進および親善の高まりへの貢献に対する表彰状が授与されました。



シンガポール事務所

ASEAN 最大の日本食品総合見本市「Food Japan 2016」が開催！

ASEAN最大の日本食品見本市「Food Japan 2016」が、10月27日から29日の3日間、シンガポール・サンテック国際会議展示場にて開催されました。今年で5回目となるFood Japanには、39都道府県より過去最多の304社・団体が出展しました。

Made in Japanに特化した見本市がASEANのハブであるシンガポールでの開催ということもあり、ASEAN諸国からバイヤーが来場し、シンガポールのみならずASEANにおける日本の食の需要の高まりを出展各社も実感したようでした。





パリ事務所

天皇誕生日祝賀レセプションで自治体 PR

11月16日、フランスパリの在フランス日本国大使公邸にて天皇誕生日祝賀レセプションが開催されました。フランスの国会議員、各界代表者、各国大使、在留邦人代表ら約600人が集まる中、出展ブースで富岡市、広島県、佐賀県、長崎県が地域産品および観光プロモーションを行いました。

パリ事務所も出展し、11月22日から開催した企画展のPRを兼ねて、日本の伝統技術や伝統的素材に新たな発想を加えた工芸品等を並べて、地方の紹介を行いました。

来場者は日本への関心も高く、天皇誕生日祝賀レセプションでのプロモーションも一定の効果が期待されます。



ニューヨーク事務所

東北復興応援フェア開催

11月3日から7日まで、米国カリフォルニア州トランスの日系スーパーにおいて東北の産品を集めた「東北復興応援フェア」が開催されました。味付けめかぶや豆腐の味噌漬けなどの試食販売には人だかりがで、また、岩手牛のお弁当やマグロ丼の実演販売も大変人気を集めました。このほか、東北の県庁所在地6市が合同で竿灯まつりや七夕など東北の祭りを実演し、フェアを盛り上げました。



ロンドン事務所

アイルランドでJETプログラムPR

11月5日から6日にかけて、アイルランド最大のジャンボポップカルチャーイベントである「エイタコン2016」がダブリン市内で開催されました。ロンドン事務所は、在アイルランド日本国大使館のブースでJETプログラム並びに日本の観光情報をPRしました。JETプログラムに関するプレゼンテーションには約30名が参加し、大変賑わいました。



JET 事業部

JET キャリアアップインターンシップ研修プログラムを実施しました！

国際感覚を身につけた人材であるJETプログラム参加者の将来の就職支援活動の一環として、また、グローバル人材を求める企業に対し、JETプログラム参加者が日本人スタッフとの高いコミュニケーション能力を有する優秀な人材であることを知っていただくため、「JET キャリアアップインターンシップ研修プログラム」を8月と9月の2回に分けて実施しました。

インターンシップに参加したJET参加者からは、「ビジネスマナーや印象の良い言葉づかいなどについて大変勉強になりました」、「日常生活と違う民間企業の職場環境を自分で経験することが出来て満足しています」など、貴重な経験ができたことに満足するコメントをいただきました。また、受け入れていただいた企業からも、「外国人採用の基準作成の参考となりました」、「当社はグローバル化が急がれており、外国人とのコミュニケーションを円滑にすることは喫緊の課題で、受け入れはその一助となると思います」など、大変よい評価をいただきました。

CLAIRでは、JETプログラムへの参加を考えている優秀な外国青年に魅力を感じてもらえるよう、今後もJETプログラム参加者の終了後の日本国内での就職に向けた活動を、積極的に取り組んでいく予定です。



市民国際プラザ

地域国際化ステップアップセミナー（富山）

11月25日（金）に『多文化共生の新しい視点、「ダイバーシティ」は地方創生への第一歩！～多様性を活かしたまちづくりが、地域に新たな力を生む～』を開催しました。当日は、ダイバーシティ研究所 代表理事 田村太郎様よりご講演頂き、「ダイバーシティに取り組みまないことの危険性」という、今までとは違った観点でお話を頂き、参加者から好評をいただきました。当日のセミナーの様子につきましては、HPにも掲載致します！

市民国際プラザHP：<http://www.plaza-clair.jp/>



経済交流課

第4回海外経済セミナーを開催します！

地方自治体が海外において経済活動をするうえで必要とする情報を提供するため、平成28年度「第4回海外経済セミナー」を開催します。地域の名産品を海外に輸出するためには、海外の食品展などのイベントに参加することが欠かせません。そこで、今回は「自治体職員が知っておきたい輸出に関する知識」をテーマとして、海外食品展などに出展する際や名産品の輸出を行う際に必要な知識や手続きおよび企業の輸出実例を自治体職員向けにわかりやすくご紹介いたします。多くの自治体関係者の方々のご参加をお待ちしております。

日時：平成29年2月3日（金）13：30～16：30

場所：都道府県会館101会議室（定員100名程度）

内容：農産物の輸出状況や輸出事例の紹介等

※詳しくはHPをご覧ください。

<http://www.clair.or.jp/j/economy/3/page-1.html>

■お問い合わせ 経済交流課

Tel：03-5213-1726 Mail：keishin@clair.or.jp